

活動報告（2月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農業女子会プロジェクトチーム

表題：**令和元年度「つながる農業女子会」最終回～従業員に力を発揮してもらおうコツを学ぼう！～を開催しました**

期日：令和2年2月6日（木）

場所：有限会社ル・メルシーほ場（掛川市千浜）ほか

若手女性農業者が経営を学ぶ連続セミナー「つながる農業女子会」の今年度最終回を2月6日（木）に開催しました。

今回は、受講生が抱える「深夜まで農作業が終わらず、家族の時間が取れない」「従業員に思うように働いてもらえない」などの悩みを解決するヒントを探るため、人事労務管理で先駆的な取組を行う掛川市のイチゴ生産者、有限会社ル・メルシー代表取締役の佐々木敦史さんを訪ねる視察研修を行い、浜松市・湖西市・袋井市・御前崎市の若手女性農業者14人が参加しました。

佐々木さんはまず、自分の分身は作れない、と話し始めました。そして、僕はいいい人に働きに来てほしいとは思わない、普通の人に応募してくれればいい。普通の人に僕の80%のレベルで働いてもらえば農園がうまく回るよう全体を設計するのが経営者の仕事。また、従業員がいかに疲れず、無駄に体力を奪われず仕事ができるかを考え、経営者がその環境を整え続けることが農園全体の生産性向上に直結する、とお話してくださいました。

受講生からは「従業員の体の負担を減らすと作業効率が向上する、そのとおりだと思った」「確かに自分は従業員に求めすぎていたと反省した。農場を整理整頓し、作業を単純化するなど、まず自分が行動しようと思った」など、佐々木さんの経営や働き方、人材育成に対する思い、生産技術を高く保つ秘訣など多岐に渡ったお話に、率直に感銘を受け、自分の経営に取り入れたいと思ったという感想が多く聞かれました。

県西部農林事務所は令和2年度も連続セミナー「つながる農業女子会」を開催します。

受講生の募集は5月頃を予定しています。関心のある方はお電話等でお気軽にお問い合わせください。（西部農林事務所／TEL 053-458-7208）

